



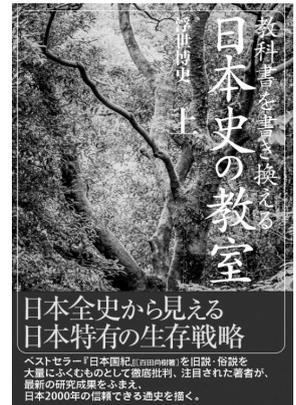
2022年4月30日（上巻）／5月30日（下巻） 発売予定

# 教科書を書き換える 日本史の教室（上・下）

浮世博史（私立西大和学園中学校・高等学校社会科教諭） 著

## ベストセラー『日本国紀』（百田尚樹・著）の徹底批判で 注目の著者による、日本2000年の通史！

- ◆ 「聖徳太子」や「平清盛」の新しい人物像、江戸時代の武士はサラリーマンだったのか、「百姓一揆」の見直しなど、最新研究にもとづいて通説・俗説・定説を塗りかえる。
- ◇ 織田信長の「本能寺の変」や、豊臣秀吉と千利休切腹の”真相”とは？
- ◆ 「鉄砲の代金、金2000両って今でいうとナンボ？」「女帝は男帝の中継ぎだったのか？」「南京事件はやはり存在した」等々、興味深いコラムも多数掲載。
- ◇ 明治期の軍国主義化を検証。  
日本の敗戦の要因は「なぜ負けたか」ではなく「なぜ戦争を始めてしまったか」にある。
- ◆ 憲法9条制定は日本人もかわかり、押しつけられたのではなかった。
- ◇ 「新自由主義」の呪縛の中で、これからの日本を考えるために歴史から学ぶことは



日本全史から見える  
日本特有の生存戦略

ベストセラー『日本国紀』(百田尚樹)を徹底・俗説を  
大量にぶくむものとして徹底批判、注目された著者が、  
最新の研究成果をふまえ、  
日本2000年の信頼できる通史を描く。

四六判・並製

定価：各2200円＋税

上：496ページ

下：430ページ

### 目次

#### 《上巻》

- I 生き物たちとの共生の時代  
——縄文・弥生から倭国の時代へ
- II 広がる宗教——日本の古代国家
- III 世界が広がる——武士の政権の誕生
- IV 海がつながり日本と世界——近世への扉が開く
- V 人々の江戸時代  
——武士の世界と武士がいない世界

#### 《下巻》

- VI 近代の扉——対立する人々と国々  
(江戸から明治へ)
- VII 近代国家への歩み  
——日本人の見た世界とめざしたもの
- VIII 帝国主義の時代——人々の喪失と回復
- IX 第二次世界大戦の時代——分断される世界と人々
- X 現代世界の中の日本——豊かささとそれとひきかえたもの

著者：浮世博史(うきよ・ひろし)

私立西大和学園中学校・高等学校社会科教諭。塾教師として20年近く中学・高校受験の指導にあたった後、大阪市内の私立中学・高校社会科主任をへて現職。著書『もう一つ上の日本史—「日本国紀」読書ノート、上下』(幻戯書房)、『宗教で読み解く日本史』(すばる舎)ほか

青灯社 営業  
(担当・社)

FAX: 03-5368-6943

TEL 03-5368-6550

取次：トーハン、日版、楽天BN、八木書店、JRC、新日本図書

eメール info@seitoshisha-p.co.jp

(書店印)

上巻

浮世博史 著

## 教科書を書き換える 日本史の教室（上・下）

ISBN 978-4-86228-119-7 C0021（上巻）／978-4-86228-120-3 C0021（下巻）

定価 各2200円＋税